

2008/03/04

## TOYOTA、2008年ジュネーブモーターショーに 超高効率パッケージカー「iQ」を出展

TOYOTAは、3月4日(火)から16日(日)まで、スイス ジュネーブで開催される第78回ジュネーブモーターショー\*に超高効率パッケージカー「iQ」を出展した。

「iQ」は、クルマづくりの既成概念を覆す超高効率パッケージによって、CO<sub>2</sub>排出量の削減を念頭に優れた燃費性能を追求するとともに、全長3m未満ながら大人3人が快適に座ることができ、さらに子供1人の乗車や荷物を置くことができる、ゆとりをもった室内空間を確保。

また、全長2,985mm × 全幅1,680mm × 全高1,500mmのコンパクトなボディに、2,000mmのホイールベースを組み合わせ、タイヤを可能な限り四隅に配置するなど、トヨタのデザインフィロソフィ「VIBRANT CLARITY」に基づいた存在感のある独創的なスタイルを実現している。

超高効率パッケージを実現させた革新技術は以下のとおり。

- ・ 新開発のトランスミッションにより、フロントタイヤをより前方へ配置することが可能となり、フロントオーバーハングを短縮
- ・ ステアリング構造を変更すると同時に、ステアリングギアを上方配置することでエンジンルーム内の部品の最適配置が可能となり、エンジンルームのコンパクト化を実現
- ・ 燃料タンクをフラット化し床下へ移動することにより、リヤオーバーハングを短縮
- ・ 運転席・助手席のシートを薄型化することで、後部座席の足元スペースを拡大
- ・ エアコンを小型化し、インストルメントパネル中央部に配置することで、助手席側の足元スペースを十分に確保
- ・ さらに、助手席側のインストルメントパネルをえぐった形状とすることで、助手席をより前方へ配置することが可能となり、助手席側後部座席に十分なスペースを確保

なお、「iQ」は日本での生産開始を2008年内に予定している。



\* 正式名称は「SALON INTERNATIONAL DE L' AUTO & ACCESSOIRES GENEVE」  
3月4日(火)・5日(水)がプレスデー、6日(木)から16日(日)まで一般公開される。

以上